

【記者発表資料】

平成 23 年 9 月 26 日
 県土整備部河川課

岩手県沿岸における海岸堤防高さの設定について

岩手県では、津波対策を検討するにあたり、「岩手県津波防災技術専門委員会」（委員長：堺茂樹岩手大学工学部長）を設置し、津波対策の方向性、津波対策施設の整備目標、防災型の都市・地域づくりについて検討を進めるとともに、市町村との意見交換や国との協議を進めているところです。

海岸堤防等の復旧を進めるにあたっては、岩手県沿岸を 24 の地域海岸に区分し、地域海岸毎の堤防高さを検討することとしており、この度、広田湾等 10 地域海岸における堤防高さを設定しましたので、お知らせします。

また、残りの 14 地域海岸についても、市町村との意見交換や国との協議を進めており、早期に堤防高の設定をすることとしています。

なお、今般堤防高さを設定した海岸堤防の災害査定は、今週から実施されます。

○10 地域海岸における主な地区

地域海岸名	主な地区名
洋野・久慈北海岸	平内地区（洋野町）
野田湾	野田地区（野田村）
普代海岸	宇留部地区、太田名部地区（普代村）
田野畑海岸	嶋之越地区（田野畑村）
岩泉海岸	小本地区（岩泉町）
宮古湾	宮古港地区、赤前地区（宮古市）
山田湾	山田地区（山田町）
大槌湾	片岸海岸（釜石市）、大槌地区（大槌町）
越喜来湾	越喜来地区、下甫嶺地区（大船渡市）
広田湾	高田地区（陸前高田市）

※主な地区には、農林水産部所管海岸の一部を除く。

○添付資料

- ・岩手県沿岸における海岸堤防等高さの設定について
- ・岩手県津波防災技術専門委員会 規約

担当：河川課河川海岸担当 冬川、馬場（5901）